

一般演題（プレナリーセッション）一覽

※共同演者の氏名は抄録をご確認ください

4月16日（木）第4会場（福井）午後

プレナリーセッション（上部1） 13：40～14：40

座長：小原 英幹（香川大学医学部消化器・神経内科学）

- PL-001 自己免疫性胃炎における抗壁細胞抗体価と臨床的特徴—10倍群と20倍以上群の比較
（京都桂病院消化器内科）世木 美壮（せき みもり）
- PL-002 当院における *H. pylori* 培養に基づく除菌治療成績と胃酸分泌抑制薬の選択による除菌治療成績
（士別市立病院消化器内科）神 崇志（じん たかし）
- PL-003 胃腸上皮化生において NBI 併用拡大内視鏡で観察される白色不透明物質は上皮内の脂肪滴である
（福岡大学筑紫病院消化器内科）金光 高雄（かねみつ たかお）
- PL-004 早期胃癌 ESD 周術期の身体的ストレスに低骨格筋量が与える影響
（弘前大学医学部大学院消化器血液免疫内科学講座/
一部事務組合下北医療センターむつ総合病院消化器内科・内科）
新井 徹（あらいてつ）

プレナリーセッション（上部2） 14：40～15：25

座長：大島 忠之（岡崎市医師会公衆衛生センター）

- PL-005 Real world data から見た胃/食道胃接合部癌に対する薬物療法と遺伝子パネル検査に基づく遺伝子変異の関係についての後方視的検討
（地方独立行政法人堺市立病院機構堺市立総合医療センター胃食道外科）
原 尚志（はら ひさし）
- PL-006 HER2 陰性進行胃癌に対する一次化学療法としての ICI 併用療法における炎症性マーカーの予後予測能の検討
（長崎大学医学部附属病院消化器内科）大城 彩恵（おおしろ さえ）
- PL-007 メタボリック症候群に伴う接合部腫瘍進展における dysbiosis の関与
（東北大学大学院医学系研究科消化器病態学分野）田邊 瑞樹（たなべ みずき）

プレナリーセッション（肝） 15：25～16：25**座長：小玉 尚宏（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）**

- PL-008 C型肝硬変患者に対するDAA治療前後の血清CXCL10比はSVR後の肝予備能と関連する
（名古屋市立大学消化器・代謝内科学）松浦健太郎（まつうら けんたろう）
- PL-009 脂肪細胞のNrf2発現復古（レスキュー）は褐色脂肪組織の白色化抑制を通じて脂肪性肝炎を防御する
（筑波大学大学院人間総合科学学術院医学学位プログラム/筑波大学医学医療系）佐藤 竜大（さとう たつひろ）
- PL-010 肝細胞がん atezolizumab+bevacizumab 治療における末梢血 primed CD4⁺T と Treg を用いた効果予測の検討—他の予測マーカーとの有用性の比較
（大阪精神医療センター認知症・合併症診療部）春名 能通（はるな よしみち）
- PL-011 進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法の治療反応性と腸内細菌叢との関連性に関する検討
（広島大学病院消化器内科）田中 裕輔（たなか ゆうすけ）

4月17日（金）第4会場（福井） 午前

プレナリーセッション（胆道） 8：40～9：25**座長：佐田 尚宏（地方独立行政法人新小山市市民病院）**

- PL-012 胆道癌診断・予後予測マーカーとしてのmiR-21-5p胆汁・血清比（B/S Ratio）の有用性
（名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学）吉田 道弘（よしだ みちひろ）
- PL-013 切除不能肝門部領域胆管癌に対するGCD療法とドレナージ戦略
（名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学）青井 広典（あおい ひろのり）
- PL-014 胆道癌におけるC16orf74を標的とした新規治療ペプチドの開発
（北海道大学大学院医科学院消化器外科学教室II）木村弘太郎（きむら こうたろう）

プレナリーセッション（下部1） 9：25～10：40**座長：藤谷 幹浩（旭川医科大学内科学講座消化器内科学分野）**

- PL-015 *Helicobacter pylori* 感染および除菌と大腸癌リスクとの関連性：一般住民を対象とした山形コホートによる前向き検討
（山形大学医学部内科学第二講座）土屋 裕子（つちや ひろこ）
- PL-016 小児過敏性腸症候群における低FODMAP療法と消化管マイクロバイオームの包括的解析
（理化学研究所生命医科学研究センター共生微生物叢研究チーム/信州大学医学部小児医学教室）佐渡 智光（さど ともみつ）

- PL-017 潰瘍性大腸炎患者でのミリキズマブ最長 212 週投与時の有効性・安全性 (LUCENT 試験最終報告)
(北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター) 小林 拓 (こばやし たく)
- PL-018 潰瘍性大腸炎患者におけるオザニモド投与による血中リンパ球数の低下と感染症：国内外臨床試験の安全性解析
(東邦大学医療センター佐倉病院消化器内科) 松岡 克善 (まつおか かつよし)
- PL-019 潰瘍性大腸炎難治例における urgency 合併例の特徴と手術治療の有用性
(横浜市立市民病院炎症性腸疾患科) 辰巳 健志 (たつみ けんじ)

4月18日(土) 第13会場(金沢) 午前

一般演題
(A) プレナリーセッション

プレナリーセッション (下部2) 8:40~9:55

座長：平井 郁仁 (福岡大学医学部消化器内科学講座)

- PL-020 小腸腺癌における癌幹細胞マーカーの臨床病理学的意義
(日本医科大学付属病院消化器肝臓内科) 町田 花実 (まちだ はなみ)
- PL-021 APC 遺伝子由来のフレームシフトネオアンチゲンを標的とした二重特異性抗体の開発
(医療法人徳洲会宇治徳洲会病院外科/
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所難病・免疫ゲノム研究プロジェクト)
長山 聡 (ながやま さとし)
- PL-022 腸管線維化の進展における SPP1⁺単核貪食細胞の役割
(東京大学医学部附属病院消化器内科) 村上 恵太 (むらかみ けいた)
- PL-023 中等症から重症の活動性クローン病患者におけるウパダシチニブの最長3年間の有効性と安全性：U-ENDURE 長期継続投与試験
(札幌医科大学医学部内科学講座消化器内科学分野) 仲瀬 裕志 (なかせ ひろし)
- PL-024 新規クローン病診断患者における寛解期労働生産性の解析
(東京科学大学消化器内科) 田村 皓子 (たむら あきこ)

プレナリーセッション (隣) 9:55~11:25

座長：伊地知秀明 (東京大学医学部附属病院病態栄養治療センター)

- PL-025 特発性反復性急性膵炎診療の課題と展望
(神戸大学医学部附属病院消化器内科) 岡 勇樹 (おか ゆうき)
- PL-026 膵切除後急性膵炎は存在するのか？—血清アミラーゼ推移による分類と実際の症例—
(京都大学大学院医学研究科肝胆膵・移植外科) 佐藤 朝日 (さとう あさひ)
- PL-027 慢性膵炎病期診断におけるアポリポプロテイン A2 アイソフォーム濃度の臨床的意義
(日本医科大学付属病院消化器肝臓内科) 北村 倫香 (きたむら みちか)
- PL-028 切除不能膵癌における CGP 検査の検体種別品質比較と検査品質関連リスク因子の解析
(大阪国際がんセンター肝胆膵内科) 甲斐 優吾 (かい ゆうご)

- PL-029 C-CAT データベースを用いた若年性膀胱癌のゲノム及び臨床的特徴についての検討
(岡山大学病院消化器内科) 堀口 繁 (ほりぐち しげる)
- PL-030 局所進行切除不能膀胱癌に対する陽子線治療の現状と展望
(京都府立医科大学消化器内科) 岩井 直人 (いわい なおと)